

環境配慮型固化舗装

GS-ソイル販売開始 今号3面に、道の駅法面の事例記事を掲載



【GS-ソイル施工手順】

群馬県高崎市立桜山小学校(園路)



散水(適宜)



素地敷き均し



混合作業



整地



転圧



完成

GS-ソイルの
優れた特徴

- 環境にやさしい成分です
- 土の種類を問いません
- 土舗装の特性が残ります
- 土中の養分を固めて雑草を防止します

平成22年8月 記事内容修正

ジャパングリーンシステム 製造／販売品目

- JGS-CCグリーン スポーツターフ・多目的芝広場等「循環型有機質土壌改良資材」(100%天然素材)
- JGS-CCクレイ クレイグラウンド・多目的広場等「循環型有機質土壌改良資材」(100%天然素材)
- JGS-CCマルチング 景観樹皮マルチング
- ビートメリア 屋上緑化・ガーデニング・プランター等「循環型有機質軽量土壌」(100%天然素材)
- GB-2500 グラウンド・多目的広場・公園園路舗装・未舗装道路等「表層安定剤」
- GS-ソイル 園路・広場・法面舗装・防草等「環境配慮型固化舗装工法」

【東京本社】

〒105-0013 東京都港区浜松町1-7-1 平和ビル702号
tel : 03-5776-1451 fax : 03-3435-7075
e-mail : info@jgsc.com

【福岡支社】

〒813-0002 福岡県福岡市東区下原2-9-1
tel : 092-663-4510 fax : 092-663-4510

吉野ヶ里歴史公園で古代の家並を復元
国営公園整備に当社のJGS-CCクレイが採用

吉野ヶ里歴史公園(佐賀県、写真下・右下)

●施工／平成17年3月 ●施工面積／7,832m² ●現況土及び客土を使用 ●JGS-CCクレイ使用割合／30%

佐賀県吉野ヶ里町と神埼町にまたがる国営吉野ヶ里歴史公園(面積約54ha)は、日本最大の弥生時代の環壕集落遺跡です。同公園では、古代の遺構を復元して園内を整備する目的で、平成16年6月から平成18年3月にかけて、遺跡内広場と周辺の歩経路について改修整備を行ないました。このうち園内広場及び周辺歩経路の整備に、当社のJGS-CCクレイが土壌改良資材として採用されました。改修から2年余りが経った今でも、雑草が生えておらず、砂埃抑制も持続、泥ねい化しないといった効果もあり、高い評価を得ています。

JGS-CCクレイを用いた登呂遺跡の再整備計画
現地の土を活かした遺跡群の復元が可能に

登呂遺跡(静岡県静岡市)



登呂遺跡は、静岡県静岡市駿河区にある代表的な弥生時代の集落・水田遺跡で、国の指定史跡面積59.7haを誇ります。平成18年から平成23年の再整備計画(実施中)では、これまで未公開の住居跡や水田跡の復元とともに、集落の復元及び園内の整備にあたり、土壌改良を行なうこととなりました。遺跡の復元ということで、なるべく現地の土を活かして整備するという市の意向を反映し、水はけが良く雨が降っても泥ねい化しにくい、埃が舞いにくいといった長所から、当社のJGS-CCクレイが採用されました。平成20年3月～4月の1ヶ月間の改修工事により、弥生時代の集落の様子が見事に再現されています。

●施工／平成20年3月 ●施工面積／2,728m² ●現況土／70%・客土／30% ●JGS-CCクレイ混合割合／30%

❖ 針葉樹皮を用いた校庭緑化事例 小学校の校庭緑化に当社JGS-CCグリーンが採用



東京都世田谷区立烏山北小学校

●施工／平成17年6月 ●施工面積／2,600m²

東京都板橋区立金沢小学校

●施工／平成18年2月 ●施工面積／1,135m²
●JGS-CCグリーン混合割合／20%

近年、東京都内の小・中・高等学校では、校庭緑化整備事業が進められています。世田谷区立烏山北小学校（写真左上）では、平成17年6月～11月の4ヶ月間の校庭緑化整備で当社のJGS-CCグリーンを採用し、初めて針葉樹皮を用いた土壌改良を行いました。また、板橋区立金沢小学校（写真右上）でも、平成18年1月～3月に校庭芝生化工事を行っており、これに当社のJGS-CCグリーンが採用されました。

❖ 「園児が裸足でも遊べる」と好評な幼稚園の園庭緑化 芝生化により社会貢献の一役を担う



私立聖徳幼稚園（東京都武蔵野市）

●施工／平成20年7月 ●施工面積／305.5m² ●現況土 ●JGS-CCグリーン混合割合／30% ●野芝

私立聖徳幼稚園（東京都武蔵野市）では、「園児が裸足で遊べる園庭」を目標に園内の緑化整備を行いました。その土壌改良資材に当社のJGS-CCグリーンを採用しています。緑化工事は平成20年7～8月に実施され、現在芝生は養生中ですが根の活着も良く、8月の厳しい暑さの中、先生方が毎日交代で芝の水遣りを行なった結果、目にも鮮やかな「緑のじゅうたん」が実現されました。

園児が安心して裸足で遊べ、また緑化によりグラウンド表面の気温を下げる効果もあり、社会貢献の一役を担える一歩と言えるでしょう。

❖ 鹿児島市市電の軌道敷緑化事業に採用 目にも環境にも優しい緑化として評価上々



鹿児島市市電 高見橋駅付近



●施工／平成20年3月 ●施工線路長／1.9km ●改良高麗芝

鹿児島市では九州新幹線の開業に合わせ、4年前から鹿児島市軌道敷電車（市電）の路面を緑化する、軌道緑化事業を進めています。平成20年3月には、鹿児島駅～鹿児島中央駅間の2.8kmのうち、1.9kmの緑化が完成しましたが、この緑化工事に当社のJGS-CCグリーン関連商品が土壌改良資材として使用されました。

施工については、基盤に火山噴出物が原料の「シラスブロック」を使用し、その上に地元の黒土と砂の客土に土壌改良資材をブレンドして用い、芝生には冬でも緑を保ちやすい改良高麗芝を用いました。

景観上の利点に加え、路面温度を下げヒートアイランド現象の緩和効果がある、また電車の騒音や振動が減少する等の効果が認められています。

❖ GS-ソイルを使った法面舗装工事、道の駅で採用 「景観上優れ、防草効果も高い」と高い評価を得る



防草シートで施工した部分には、雑草が生育している。



GS-ソイルで施工した部分に、雑草は生育していない。

●施工／平成20年5月 ●施工面積／122.63m² ●GS-ソイル混合割合／260kg/m³

鳥取県若桜町の若桜道の駅（2008年6月1日開設）では、建造物裏の法面の流出防止のため、当社のGS-ソイルを用いた法面舗装工事を行なっています。GS-ソイルは、動植物に無害な苦汁成分を用いた固化材による土舗装工法です。工期は平成20年5月21日～5月30日、工事には現況土80%、客土20%を用いて、GS-ソイルを260kg/m³の割合で混合使用して仕上げました。関係者の方々からは、土壌の流出防止目的の他、「きれいに仕上がり、景観にも良い」「防草効果に最適」と高い評価をいただいています。